

診療内容



週数	検査項目	検査内容	費用概算
5週～8週	妊婦健診 超音波検査	流産・子宮外妊娠などの異常妊娠の有無を調べます。	¥2,000 ¥2,000
8週～15週 (2～4週ごと)	妊婦健診 (一部○) 超音波検査 細胞診 (○) 血算 (○) 血糖 (○) 血液型 (○) 不規則抗体検査 (○) 梅毒検査 (○) B型肝炎ウイルス検査 (○) C型肝炎ウイルス検査 (○) エイズ (HIV) 検査 (○) クラミジア検査 (○) 風疹抗体価検査 (○) 肝機能検査・甲状腺機能検査 成人T細胞白血球ウイルス検査 (○)	<p>助産師より保健指導① 12～13w以降</p> <p>異常妊娠の有無、妊娠週数や分娩予定日の確認 子宮頸癌検診</p> <p>貧血の有無、血小板減少の有無等を調べます。 妊娠糖尿病の可能性がないか調べます。 血液型を調べます。 血液型不適合を調べます。 胎児への感染や悪化が、流産や早産、死産の原因になります。 赤ちゃんに感染することがあります。陽性の場合、感染予防のため出産後すぐにワクチンを接種します。</p> <p>血液から感染する為、母子感染を未然に防ぐために検査します。</p> <p>出産時に感染すると赤ちゃんの結膜炎、肺炎等をひきおこす可能性があります。</p> <p>妊娠中に感染すると流産や、先天性障害の確率が高まります。 肝機能・甲状腺機能の異常がないか調べます。 母乳を介して赤ちゃんに感染する可能性があります。</p>	<p>¥2,000</p> <p>¥2,000</p> <p>¥3,500</p> <p>¥21,600</p> <p>¥8,500</p>
16週～27週 (4週ごと)	妊婦健診 (一部○) 超音波検査	<p>助産師より保健指導② 24w～</p> <p>胎児、発育、胎盤、羊水の状態を検査します。</p>	<p>¥2,000</p> <p>¥2,000</p>
23週～27週ごろ 24週ごろ	胎児超音波スクリーニング 血算 (○) 血糖 (○)	<p>胎児奇形の有無等を、通常の健診時より時間をかけて検査します。</p> <p>貧血の有無、血小板減少の有無等を調べます。 妊娠糖尿病の可能性がないか調べます。</p>	<p>¥5,000</p> <p>¥1,700</p> <p>¥1,700</p>
28週～35週 (2週ごと) 34週ごろ	妊婦健診 (一部○) 超音波検査 細菌検査 (○) (GBS: B群溶連菌)	<p>胎児発育、胎盤の位置等を検査します。</p> <p>出産時に感染すると赤ちゃんが肺炎、敗血症等をひきおこす可能性があります。</p>	<p>¥2,000</p> <p>¥2,000</p> <p>¥3,500</p>
36週～40週 (1週ごと) 36週ごろ	妊婦健診 (一部○) 超音波検査 血算 (○) 骨盤レントゲン (必要時) 分娩監視装置 (適宜、30分～1時間程度)	<p>助産師より保健指導③ 34w～</p> <p>胎児発育、胎盤の位置等を検査します。 貧血の有無、血小板減少の有無等を調べます。 骨盤と赤ちゃんの大きさの適合をみます。(保険扱い) 胎児心拍数と子宮収縮の状態を検査します。</p>	<p>¥2,000</p> <p>¥2,000</p> <p>¥2,000</p> <p>¥1,380</p> <p>¥2,000</p>

20
週
前
後

30
週
前
後

- は公費助成検査項目です。埼玉県内にご在住で母子手帳の交付を受けていれば原則として無料となります。
- 検査項目や受診間隔は、妊娠経過等により変わることがありますので、あくまで目安とお考え下さい。
- 上記検査のうち希望しない項目等がありましたら、主治医にお申し出下さい。
また、上記項目以外の検査(トキソプラスマ抗体など、自費)をご希望の場合もお申し出下さい。
- 超音波検査で胎児異常が発見されても告知を希望されない方は、主治医にお申し出下さい。
ただし、胎児異常の種類によっては母体にも影響がある可能性があります。